

VistaScan View Touchscreen

デュールデンタル イメージングプレートスキャナー

ビスタスキャン ミニ ビュー & ビスタスキャン コンビ ビュー
タッチスクリーンの取扱説明書

J



医療機器認証番号:
226AGBZX00007000
226AGBZX00006000

目次

1. タッチスクリーンの操作	4
1.1 スクロールバー	4
1.2 画像表示メニューの使い方	5
1.3 テキスト入力	5
2. メインメニュー	6
2.1 画像データの編集	7
2.2 「読み取り」時の設定について	14
2.3 デンタル高速（ビスタスキャンコンビ ビューのみ）	19
2.4 パノラマ高速（ビスタスキャンコンビ ビューのみ）	19
2.5 高速読取（ビスタスキャンミニビュー のみ）	20
2.6 挿入口清掃（ビスタスキャンミニビュー のみ）	20
3. 設定	21
3.1 デバイス情報	21
3.2 機器のアクセス権を変更する	22
3.3 システム設定	22
3.4 サービスメニュー	26
4. 付録 - メニュー構成	33

1. タッチスクリーンの操作

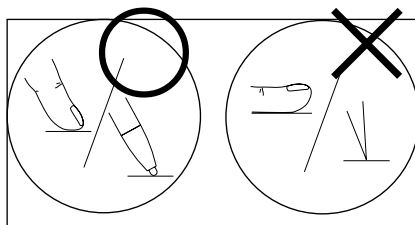
お手元のビスタスキャンミニビュー/コンピュータがデュールデンタル社の画像処理ソフトウェア”DBSWIN”やご使用の他の画像処理ソフトウェアがインストールされたPCと接続されている場合、画像処理(データ入力など)は本機のタッチスクリーンを操作しなくともPC上のDBSWINより行っていただくことが可能です。詳細は”DBSWIN取扱説明書”をご参照ください。



タッチスクリーンの取扱には十分ご注意ください。故障またはタッチスクリーンの損傷の原因となります。

- タッチスクリーンは指先または付属のタッチペンのみで操作してください。
- 鋭い物体(例えばボールペン)でタッチスクリーンを操作しないでください。
- タッチスクリーンの水濡れに十分注意してください。

○タッチスクリーンを操作するときは、指先の中央または付属のタッチペンで行ってください。



○項目ごとの詳細情報は、スクリーンの「ヘルプ」をタッチすると表示されます。

1.1 スクロールバー

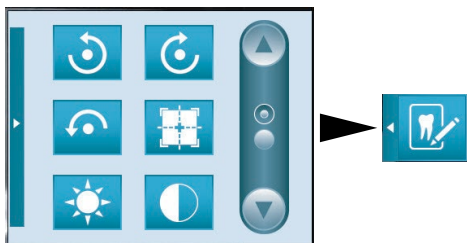
タッチスクリーン上にすべての項目が表示されていない場合、スクリーン右側に下記のようなスクロールバーが表示されます。



○スクロールバーの▼または▲をタッチすることで、すべての項目を順番に表示することができます。

1.2 画像表示メニューの使い方

○画像確認の際など、必要に応じてスクリーン右上に画像表示メニューが現れます。この画像表示メニューには追加コマンドが含まれております。表示メニューのをタッチして追加コマンドを確認することができます。



○すべての追加コマンドを確認する場合、スクロールバーをタッチしてください。

○各コマンドの詳細については”2.1 画像データの編集”をご参照ください。

1.3 テキスト入力

○テキスト入力可能な場合に入力フィールドをタッチすると、キーボードウィンドウが表示されます。



○入力は、カタカナ、英数が可能です。



小文字

カタカナ小文字の切り替えを行います。

濁音

濁音とカタカナの切り替えを行います。

英数

英数とカタカナの切り替えを行います。



スペースを入力します。

削除

文字を一つ削除します。

戻る

入力を中止し、前の画面に戻ります。

完了

入力を保存し、前の画面に戻ります。

2. メインメニュー



ビスタスキャンミニビューのメインメニュー



ビスタスキャンコンビビューのメインメニュー

メインメニューの各項目について

	画像	○SDカードに保存されているレントゲン画像の表示と編集(明るさ、コントラスト、回転、反転、拡大、縮小など)を行います。 ○レントゲン画像データの消去を行います。
	読み取り	○患者情報やレントゲン撮影情報を指定し、画像データの読み取り作業を開始します。 ○患者情報や撮影情報を含むレントゲン画像データが、患者名ごとにSDカードへ保存します。
	高速読取 * デンタル高速 **	○患者情報および撮影情報を指定せずに、画像データの読み取り作業を開始します。 ○レントゲン画像データは、日付と時刻入りでSDカードへ保存します。
	挿入口清掃 * パノラマ高速 **	○IP挿入口のスライダがクリーニング位置へと移動します。* ○患者情報および撮影情報を指定せずにパノラマレントゲン画像データの読み取り作業を開始します。**

* ビスタスキャンミニビューの場合

** ビスタスキャンコンビビューの場合

2.1 画像データの編集

SDカード内の画像データ確認

メインメニューより「画像」を選択し、SDカードに保存されたレントゲン画像データを選択してください。

○患者名をタッチしてください。



○矢印をタッチすることで、選択した患者さんの他のレントゲン画像を選択できます。



○レントゲン画像データの枠外に表示されるカラーバーはレントゲン画像の品質を表しています。



カラーバーが赤色の場合は、レントゲン画像データが露出不足、または露出過多であることを表しています。
カラーバーが緑色の場合は、レントゲン画像データの露出度が最適であることを表しています。

画像の消去

○消去したいレントゲン画像データを選択し、「消去」をタッチしてください。



○選択した画像を消去しますか？と表示されますので、消去する場合は「はい」をタッチしてください。

画像情報の表示

○詳細表示を行う画像データを選択し、「詳細」をタッチします。



○カルテ番号、患者名、レントゲン撮影のグレースケールと選択されたスキャンモードが表示されます。



画像情報の編集

イメージングプレート(IP)を「読み取り」モードでスキャンした場合、以下の手順に沿って患者名またはレントゲン撮影情報を変更することができます。

またイメージングプレート(IP)を「高速読取」^(*)、「デンタル高速」^(**)、「パノラマ高速」^(**)で読み取った場合、以下の手順に沿って患者名またはレントゲン撮影情報を入力することができます。

^(*) ビスタスキャンミニビュー場合

^(**) ビスタスキャンコンビューの場合

○編集する画像を選択し、「詳細 > 患者データ」をタッチします。

○「患者データ」、「撮影タイプ/画像種類」、「コメント」、「撮影パラメーター」をそれぞれ編集することができます。

○患者データの編集

- ・「患者データ」の患者名を確認しタッチしてください。
- ・「カルテ番号」、「氏名」、「生年月日」を編集してください。
- ・完了後、「OK」を選択し、戻ります。

少なくともカルテ番号を必ず入力していただくことをお勧め致します。

○撮影タイプ/画像種類

- ・「撮影タイプ/画像種類」をタッチしてください。
- ・リストより画像タイプを選択してください。
- ・「デンタル成人」、「デンタル乳歯」の場合は、歯の部位を選択し、「画像種類」をタッチしてください。
- ・画像種類をリストよりタッチしてください。
- ・完了後、「OK」を選択し、戻ります。

撮影タイプ/画像種類の入力手順の詳細については、「2.2「読み取り」時のデータ入力について」をご参照ください。

○コメントの編集

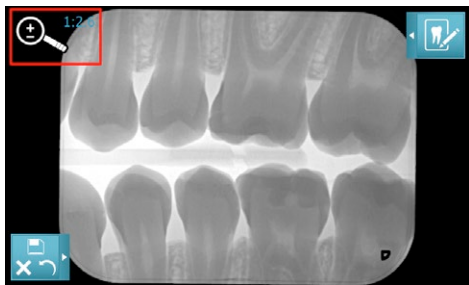
- ・「コメント」の編集をタッチし、コメントを入力してください。
- ・完了後、「完了」>「OK」をタッチし、戻ります。

○撮影パラメーターの編集

- ・「撮影パラメーター」をタッチしてください。
- ・「電流」、「電圧」、「照射時間」、「面積線量積」を編集してください。
- ・完了後、「完了」>「OK」をタッチし、戻ります。

画像情報の編集項目の表示は設定により変更することが可能です。設定によっては、上記一部項目が無い場合や、その他の項目が表示される場合があります。詳細は「3.3システム設定」をご参照ください。

レントゲン画像の拡大/縮小表示



○画像の拡大 / 縮小

- ・ルーペマークをタッチし、ルーペ内に「±」表示が現れていることを確認してください。
- ・レントゲン画像をタッチして左から右に動かすと、画像が拡大されます。拡大率はルーペ右側に表示されます。
- ・同様にレントゲン画像をタッチして右から左に動かすと、画像が縮小されます。

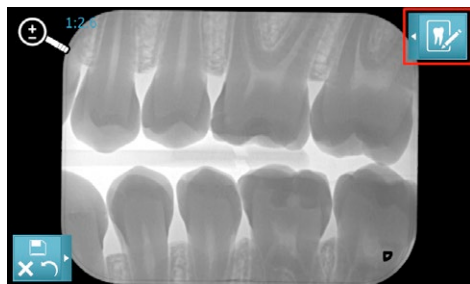


○画像の拡大範囲を変更

- ・ルーペマークをタッチし、ルーペ内に「±」表示が消えていることを確認してください。
- ・レントゲン画像をタッチし、画像の任意の範囲まで動かしてください。

ルーペをタッチした後、指先またはタッチペンを一度スクリーンより離してください。

画像の編集



○画像を反時計回りに90° 回転します。



○画像を時計回りに90° 回転します。



○画像を180° 回転します。



- 選択されたレントゲン画像範囲内のヒストグラムを表示します。
- 表示される正方形の範囲のヒストグラムを表示することができます。
- 表示される値は測定範囲中央の最大グレースケールを示します。
- 赤い線は縦方向のグレースケール配分を示します。
- 緑の線は横方向のグレースケール配分を示します。
 - ・ヒストグラムをタッチし、画像の任意の範囲まで動かします。
 - ・ヒストグラムを非表示にするには、メニューのヒストグラムアイコンを押してください。



- 画像の明るさを編集します。
 - ・表示されるスケールを左へ動かす、または左向き矢印を押すと、画像が明るくなります。
 - ・表示されるスケールを右へ動かす、または右向き矢印を押すと、画像が暗くなります。



○画像のコントラストを編集します。

- ・表示されるスケールを左へ動かす、または左向き矢印を押すと、画像のコントラストが上がります。
- ・表示されるスケールを左へ動かす、または左向き矢印を押すと、画像のコントラストが下がります。



○画像のガンマ値を編集します。

- ・表示されるスケールを左へ動かす、または左向き矢印を押すと、画像のガンマ値が上昇します。
- ・表示されるスケールを左へ動かす、または左向き矢印を押すと、画像のガンマ値が減少します。



○ポジティブ表示 / ネガティブ表示の切り替えをします。

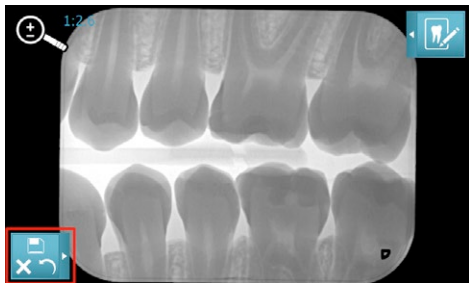


○画像の上下反転します。



○画像の左右反転します。

画像編集の保存/中止



○ヘルプの表示

表示可能なヘルプがないときは、アイコンがグレーになります。



○変更をすべて保存



○直前の変更を元に戻す



○画像処理の中断

○前回の保存以降に加えられた変更がすべて失われます

2.2 「読み取り」時の設定について

お手元のビスタスキャンミニビュー/コンビビューがデュールデンタル社の画像処理ソフトウェア”DBSWIN”やご使用の他の画像処理ソフトウェアがインストールされたPCと接続されている場合、画像処理(データ入力など)は本機のタッチスクリーンを操作しなくともPC上のDBSWINより行っていただくことが可能です。詳細は”DBSWIN取扱説明書”をご参照ください。

画像情報の読み取り時の設定は変更することが可能です。設定によっては、一部項目が表示されない場合があります。詳細は”3.3システム設定”をご参照ください。

イメージングプレートを読み取る際に、機器より「患者データ」、「画像タイプ」、「スキャン見モード」、「X線パラメーター」を直接入力し、レントゲン画像データに関連付けることができます。

患者データを入力

- 「カルテ番号」、「氏名(カタカナ)」、「生年月日」、「性別」、「妊娠」、「コメント」を入力してください。
 - 完了後、「OK」を選択し、戻ります。
 - 「次へ」を選択して画像種類を選択します。
- カルテ番号を必ず入力していただくことをお勧め致します。

画像タイプの選択



ビスタスキャンミニビュー



ビスタスキャンコンビビュー

- レントゲン撮影の画像タイプを選択してください。
- 表示される画像タイプは、接続済みの機器に対応しているものに限られます。
- 撮影されたレントゲン画像にあった画像タイプを選択してください。

	デンタル成人	成人用のデンタルレントゲン撮影
	デンタル乳歯	子供用のデンタルレントゲン撮影
	パノラマ**	パノラマレントゲン撮影
	セファロ**	セファロレントゲン撮影
	その他	上記以外のレントゲン撮影

** ビスタスキャンコンビューのみ

画像タイプがデンタル成人、デンタル乳歯の場合

画像タイプがデンタル成人、デンタル乳歯の場合は、撮影されたデンタルレントゲン画像を読み取る際に、歯の部位を指定することができます。スクリーンに表示されるイラストと番号を参考に指定してください。（デンタル成人、デンタル乳歯モードで読み取りを行う場合のみ。）

○撮影された歯の部位をイラストより選択します（複数可）。



○選択された部位はハイライト表示されます。

○選択をやり直す場合、ハイライト表示された部位を再度タッチすると選択が解除されます。

○デンタル成人、デンタル乳歯で、部位選択の後に画像タイプを選択する場合、「画像種類」をタッチし画像種類リストを表示させます。



○画像種類をリストより選択します。



○部位の表示に戻る場合には「戻る」をタッチしてください。「キャンセル」をタッチすると、作業が中止されメインメニューに戻ります。

○画像種類の選択が完了し、確定する場合は「次へ」をタッチしてください。

パノラマ・セファロ・その他の画像の場合

○画像種類をリストより選択します。



○部位の表示に戻る場合には「戻る」をタッチしてください。「キャンセル」をタッチすると、作業が中止されメインメニューに戻ります。

○画像種類の選択が完了し、確定する場合は「次へ」をタッチしてください。

スキャンモードの選択

○スキャンモードの選択とイメージングプレート読み取り時の設定（解像度など）を行います。ご希望のスキャンモードを選択してください。



○選択が完了し、確定する場合は「次へ」をタッチしてください。

スキャンモードより「▲IP消去・画像を消します！」を選択すると、IP内のデータが読み取られずに完全に消去されますので、十分注意してください。

レントゲン装置の選択

事前に登録されたレントゲン機器の情報を選択することで、レントゲン機器の情報をレントゲン画像データに関連付けることができます。

○リストより事前に登録されたレントゲン機器を選択してください。



○選択が完了し、確定する場合は「次へ」をタッチしてください。

レントゲンパラメーター

レントゲン撮影時の各パラメーターの値を画像データに関連付けることができます。

○電流、電圧、照射時間、面積線量積をタッチします。



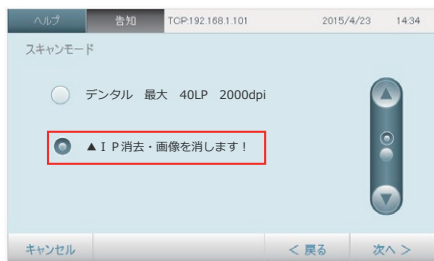
○スクリーンの表示されるキーボードに値を入力してください。

○完了し、確定する場合は「次へ」をタッチしてください。

以上で、読み取り時の設定が完了となります。

イメージングプレート(IP)のデータを消去する。

○スキャンモードの選択にて「▲IP消去・画像を消します！」を選択してください。



○設定完了後、通常の手順に沿ってIPの読み取りを行ってください。

イメージングプレート(IP)読み取り後に、データの消去を自動的に行わないように設定する。

○IP読み取り後、IPが排出されるまでにデータの自動消去を行わない場合、スクリーンの「IP消去●」を一度タッチして表示が「IP消去○」になったことを確認して、通常の手順に沿ってIPの読み取りを行ってください。

○表示が「IP消去●」となっている場合、読み取り後IPデータが自動的に消去されます。

○表示が「IP消去○」となっている場合、読み取り後IPデータが自動的に消去されませんので、次回レントゲンの照射を行うまでに、IPデータを消去する必要があります。

○タッチするごとに「IP消去○」と「IP消去●」が切り替わります。



○イメージングプレートの読み取り中に、この設定を変更することはできません。

2.3 デンタル高速（ピスタスキャンコンビューのみ）



このモードで読み取りを行う場合、機器本体からのデータ入力できません。そのため接続されたPCよりご使用の画像処理ソフト通じてレントゲン画像データと患者さま情報の関連付を行ってください。機器を通じて情報の入力を行う場合、“2.2「読み取り」時の設定について”をご参照ください。

メインメニューの「デンタル高速」をタッチすると、機器はすぐに読み取り可能な状態になり、IPの差込を求めるイラストが表示されます。ピスタスキャンコンビューの場合、最大で4枚のイメージングプレート（IP）を同時に読み出すことができます。

イメージングプレート（IP）の読み取りを行う。

- 取扱説明書に記載されている手順に沿って読み取りを行ってください。
- 読み取り作業中は、スクリーンに読み取りプロセスの進行状況が表示されます。

スキャンモードを変更する。

- スクリーンに表示される「スキャンモード」をタッチしてください。



- 表示されたリストよりスキャンモードを選択してください。
- 完了し、確定する場合は「次へ」をタッチしてください。

イメージングプレート（IP）読み取り後に、データの消去を自動的に行わないように設定する。
（詳細は”2.2「読み取り」時の設定について”をご参照ください。）

イメージングプレート（IP）のデータを消去する。
（詳細は”2.2「読み取り」時の設定について”をご参照ください。）

2.4 パノラマ高速（ピスタスキャンコンビューのみ）



このモードで読み取りを行う場合、機器本体からのデータ入力できません。そのため接続されたPCよりご使用の画像処理ソフト通じてレントゲン画像データと患者さま情報の関連付を行ってください。機器を通じて情報の入力を行う場合、“2.2「読み取り」時の設定について”をご参照ください。

メインメニューの「パノラマ高速」をタッチすると、機器はすぐに読み取り可能な状態になります。

イメージングプレート（IP）の読み取りを行う。

- 取扱説明書に記載されている手順に沿って読み取りを行ってください。
- 読み取り作業中は、スクリーンに読み取りプロセスの進行状況が表示されます。

スキャンモードを変更する。

- スクリーンに表示される「スキャンモード」をタッチしてください。

○表示されたリストよりスキャンモードを選択してください。

○完了し、確定する場合は「次へ」をタッチしてください。

イメージングプレート(IP)読み取り後に、データの消去を自動的に行わないように設定する。
(詳細は”2.2「読み取り」時の設定について”をご参照ください。)

イメージングプレート(IP)のデータを消去する。
(詳細は”2.2「読み取り」時の設定について”をご参照ください。)

2.5 高速読取 (ビスタスキャンミニビューのみ)



このモードで読み取りを行う場合、機器本体からのデータ入力ではできません。そのため接続されたPCよりご使用の画像処理ソフト通じてレントゲン画像データと患者さま情報の関連付を行ってください。機器を通じて情報の入力を行う場合、”2.2「読み取り」時の設定について”をご参照ください。

イメージングプレート(IP)の読み取りを行う。

○「高速読取」をタッチし、取扱説明書に記載されている手順に沿って読み取りを行ってください。

○読み取り作業中は、スクリーンに読み取りプロセスの進行状況が表示されます。

スキャンモードを変更する。

○スクリーンに表示される「スキャンモード」をタッチしてください。

○表示されたリストよりスキャンモードを選択してください。

○完了し、確定する場合は「次へ」をタッチしてください。

イメージングプレート(IP)読み取り後に、データの消去を自動的に行わないように設定する。
(詳細は”2.2「読み取り」時の設定について”をご参照ください。)

イメージングプレート(IP)のデータを消去する。
(詳細は”2.2「読み取り」時の設定について”をご参照ください。)

2.6 挿入口清掃 (ビスタスキャンミニビューのみ)

ビスタスキャンミニビューの挿入口を取り外す際に使用します。

○「挿入口清掃」をタッチしてください。

○スライダーが清掃位置まで動きます。

詳細については、取扱説明書”12.機器の洗浄と除菌”をご参照ください。

3. 設定



設定の一部項目は、PCとの接続なしで本機をご使用になる場合のみ有効な項目があります。

ここでは以下の情報を表示し、設定を編集することができます。

(アクセス権限の設定により一部メニューが表示されない場合があります。アクセス権限の設定時変更の手順は取扱説明書の” 8.1各種初期設定”をご参照ください。

	デバイス情報	○デバイス情報を表示する。 ○販売代理店の情報を表示・編集する。 ○レポート録を確認する。
	設定のアクセス権を変更	○ユーザー、管理者、技術者、デュアルデンタル認可の技術者の中からアクセス権を変更する。
	システム設定	○表示言語 ○日時 ○ネットワーク ○ワークフローパラメーター ○撮影タイプの選択 ○レントゲン装置 ○タッチ画面 ○デバイスパラメーター ○操作モード
	サービスメニュー	○テスト ○スキャンモード ○定期点検 ○メッセージ ○デバイス診断ツール ○初期設定にもどす

3.1 デバイス情報

デバイス情報の項目では以下の情報を表示/編集することができます。

	デバイス情報	○デバイス名称の表示 ○デバイスの注文番号とシリアルナンバーを表示 ○ファームウェアバージョンとGUI バージョンの表示
	販売代理店の情報	○販売代理店に関する情報の表示と編集 (店舗名、住所、所在地、郵便番号など)
	レポート	○デバイスのシステムステータスを表示

デバイス情報の表示

- 「デバイス情報」にタッチして情報を表示してください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。

販売代理店情報の表示と編集

- 「販売代理店の情報」をタッチして情報を表示してください。
- 技術者以上のアクセス権限がある場合、「編集」が表示されます。
- 編集を行う場合、「編集」をタッチしてください。
- 販売代理店を選択し、情報を編集してください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。

レポートの表示

- 「レポート録」をタッチして情報を表示してください。
- レポート録を書き出す場合、「エクスポート」をタッチしてください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。

3.2 機器のアクセス権を変更する

この項目ではアクセス権限の変更を行うことができます。

ユーザー	機器の操作に関する機能のみにアクセスが可能です。
管理者	機器の設置と操作に関する機能にアクセスが可能です。
技術者	機器の設置、環境設定、操作に関する機能にアクセス可能です。
デュールデンタル認可の技術者	パスワード保護領域にアクセス可能です。（デュールデンタル認可の技術者のみ）

アクセスレベルの編集

- 「レポート録」をタッチして情報を表示してください。
- レポート録を書き出す場合、「エクスポート」をタッチしてください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。

3.3 システム設定

ここでは以下の情報を表示し、設定を編集することができます。

	表示言語	○ドイツ語、英語... などからデバイスの表示言語を選択
	日時	○日付、時刻に関する設定の編集
	ネットワーク	○機器のMACアドレスを表示 ○デバイス名称の変更、インターフェースの選択 ○DHCP の有効化 / 無効化 ○IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの編集

	ワークフロー パラメーター	○カルテ番号、氏名（カタカナ）、生年月日、性別、妊娠の有無、コメント、レントゲン装置、撮影パラメーターなどの項目の表示 / 非表示を設定
	撮影タイプの選択	○画像タイプの項目におけるレントゲン撮影設定の表示 / 非表示を編集（デンタル成人、デンタル乳歯、パノラマ**、セファロ**など）
	レントゲン装置	○レントゲン装置に関する情報の追加、編集
	タッチ画面	○画面の明るさを設定 ○タッチ画面の校正
	デバイス設定	○デバイスのスタンバイ機能の有効化 / 無効化 ○スタンバイ機能への移行までの時間を変更する ○ツールボックスを非表示にする時間を変更する ○自動回転の有効化 / 無効化 ○画像削除時の照射線量の確認を有効化 / 無効化 ○定期点検時期のお知らせを有効化 / 無効化 ○定期点検時期の表示
	操作モード	○スキャンマネージャーの有効化 / 無効化 ○デモモードの有効化 / 無効化

** ビスタスキャンコンビューのみ

表示言語の設定

PCと接続して機器をご使用の場合、PCの設定言語と機器の言語が自動的に同期されます。PC接続せずに、初めて電源を入れた場合は設定言語が英語になっております。詳細は取扱説明書”8.1各種初期設定”をご参照ください。

- 「表示言語」をタッチして言語リストを表示してください。
- ご希望の言語を選択し、完了後「OK」をタッチして終了してください。
- 変更終了後、機器の再起動させて、変更作業を完了します。



機器の再起動を行わない場合、表示言語が正しく変更されない場合があります。

日時の設定

- 「日時」をタッチして「日付」、「時刻」より変更する項目をタッチしてください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。



PCと接続して機器をご使用の場合、PCの設定タイムゾーンと機器の日時が自動的に同期されます。

ネットワークに関する設定の編集

デバイス名称

- 「ネットワーク > デバイス名称」をタッチしてください。
- デバイス名称を入力し、完了をタッチし、その後「OK」をタッチして終了してください。

インターフェースの変更

- 「ネットワーク > インターフェース」をタッチし、無線LANおよびLANのいずれかを選択してください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。

IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの編集

- これらの項目を編集する場合、DHCPが無効になっている必要があります。
- 「ネットワーク」をタッチして情報を表示してください。
- 「DHCP」のチェックを外し、それぞれの項目を編集してください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。

装置の無線LAN設定

無線LAN設定については、ビスタスキャンミニビュー/コンビュー本体の取扱説明書”8.2本体の設定”をご参照ください。

ワークフローパラメーターの編集

メインメニューの「読み取り」にて、イメージングプレートのデータ読み取りを行う際のデータ入力項目の変更が可能です。

- 「カルテ番号」、「氏名(カタカナ)」、「生年月日」、「性別」、「妊娠」、「コメント」、「レントゲン装置」、「撮影パラメーター」より必要な項目にチェックを入れてください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。

撮影タイプの選択

ここでは本機で読み取りを行うレントゲン画像データのタイプを選択し、機器に表示される画像タイプを選択することができます。

ビスタスキャンミニビューの場合：

- 「デンタル成人」、「デンタル乳歯」、「その他」より必要な項目にチェックを入れてください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。

ビスタスキャンコンビューの場合：

- 「デンタル成人」、「デンタル乳歯」、「パノラマ」、「セファロ」、「その他」より必要な項目にチェックを入れてください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。

レントゲン装置の設定

本機で読み取りを行うイメージングプレートに照射を行うレントゲン機器の情報を事前に登録することができます。

- 「新規作成」をタッチし、レントゲン装置の項目を追加します。
- 追加された項目にチェックを入れ、「変更」をタッチします。
- 「名前」、「電流」、「電圧」、「照射時間」、「面積線量積」の項目にそれぞれ情報を入力してください。
- 完了後「OK」をタッチして終了してください。
- データを消去する場合、消去するレントゲン装置を選択し、「消去」をタッチしてください

タッチスクリーンに関する設定の編集

○「タッチ画面」をタッチし、「画面の明るさ」、「タッチ画面の校正」をタッチします。

○完了後「OK」をタッチして終了してください。

デバイスパラメーター設定の編集

ここでは以下の情報を表示し、設定を編集することができます。

スタンバイ機能	機器を一定時間使用しない時に、機器を自動的に一時休止する”スタンバイ機能”を使用するかどうかを選択することができます。 ○タッチして、有効/無効を切り替えてください。
自動移行(分)	スタンバイ機能が作動するまでの自動移行時間を分単位で設定することができます。 ○タッチして、ご希望の時間を設定してください。 ○設定後、「OK」をタッチして終了してください。
ツール非表示間隔	ツールが非表示なるまでの時間を設定することができます。 ○タッチして、ご希望の時間を選択してください。 ○設定後、「OK」をタッチして終了してください。 表示単位msとは1/1000秒を表します。つまり「1000ms」は、「1秒」となります。
画像自動回転	レントゲン画像データを表示する際に、自動的に回転させるかどうか設定することができます。 ○タッチして、有効/無効を切り替えてください。
画像削除時に照射確認	レントゲン画像データを消去する際に、患者さんへの照射線量の確認を行います。 ○タッチして、有効/無効を切り替えてください。 一部の国では法律により、レントゲン画像を削除することが禁止されている場合や、患者さんへの照射線量の管理を求められる場合がありますので、ご使用になられる国の法律に必ず従ってください。
カルテ番号入力法	カルテ番号を入力方法を「数字」または「カナ英数字」に設定することができます。 ○タッチして、ご希望の入力方法を選択してください。 ○設定後、「OK」をタッチして終了してください。
定期点検時期を表示	定期点検時期のお知らせの表示/非表示を選択することができます。 ○タッチして、表示/非表示を切り替えてください。
定期点検時期	定期点検時期のお知らせを表示する場合、表示されるまでの運転時間数を設定することができます。 ○タッチして、ご希望の時間を入力して、「完了」をタッチしてください。 ○設定後、「OK」をタッチして終了してください。

操作モードの選択

ここでは以下の情報を表示し、設定を編集することができます。

スキャンマネージャー	機器上の読み取り待ちジョブ数が一覧で表示され、これらの読み取り順番を変更することができます（起動推奨）。 スキャンマネージャーが起動されていない場合は、ジョブはエントリー順に読み取られます。 ○スキャンマネージャーを押して有効/無効にします。
デモモード	未感光のイメージングプレートが読み取られた際に、機器上にデモ画像を表示します。 ○タッチして、有効/無効を切り替えてください。

3.4 サービスメニュー

ここでは以下の情報を表示し、設定を編集することができます。

	テスト	○デンタル標準、デンタル高い、デンタル最適、デンタル最大、デンタル高速**、パノラマ最大**、パノラマ最適**、セファロ最大**、セファロ最適**、セファロ高速**、▲IP消去・画像を消します！**、▲デンタルIP消去・画像を消します！**、▲パノラマIP消去・画像を消します！**、▲セファロIP消去・画像を消します！**、画質点検デンタル**、画質点検パノラマ**、画質点検セファロ**、デンタル認定点検、出荷前点検40Lp、出荷前点検20Lp、出荷前点検10Lp、TRANSPORT OUT、SERVICE、PANO Demo Standard*、S06 ENDTEST**、S05 ENDTEST**、S11 Test-Modus**、S10 Loschmodus**、S48 Loschbild**、SOFTWARE TEST*
	スキャンモード	○スキャンモードの表示 ○スキャンモードの設定 -スキャンモードの新規作成、スキャンモードの編集
	定期点検	○機器の定期点検情報の表示とリセット
	メッセージ	○過去に表示されたメッセージ、メッセージのリセット、エクスポート
	デバイス診断ツール	○統計 ○コンポーネント診断 ○センサー状況 ○オシロスコープ ○タッチ画面点検 ○テスト画像表示
	初期設定にもどす	○スキャンモードをリセット

* ビスタスキャンミニビューのみ

** ビスタスキャンコンビビューのみ

テスト

ここでは機器のテストを行い、選択したスキャンモードで画像データを読み出します。

デンタル	標準、高い、最適、最大、高速	解像度の異なるデンタルイメージングプレートを読み出すためのスキャンモード
IP消去・画像消します！	デンタル、パノラマ、セファロ	自動消去ユニットが起動します。 画像データは読み取られません。
パノラマ	最大、最適	パノラマイメージングプレート読み出しのためのスキャンモード
セファロ	最大、最適、高速	セファロ・イメージングプレート読み出しのためのスキャンモード
TRANSPORT OUT		デバイス内で詰まったイメージングプレートを取り出すために使用します。
画質点検、出荷前点検		
ENDTEST		
SOFTWARE TEST		デュールデンタル社によるテスト専用
Pano Demo Standard		
Test-Modus		
Loeschmodus		
Loeschbild		

○ご希望のテストモードにタッチして選択し、「次へ」をタッチします。

○取扱説明書手順に沿ってイメージングプレートの読み取りを行いテストを行ってください。

スキャンモード



「スキャンモードの編集」の設定は、レントゲン画像データの品質とデバイスの機能に直接影響を及ぼします。

○変更はデュールデンタル社またはデュールデンタル社に許可されている代理店のみ可能です。

○レントゲン撮影テストの読み込みによって変更された画像の品質を確認し、必要に応じて補正を行ってください。

スキャンモード表示	機器に登録されているスキャンモードの設定とパラメーターを表示します。 ○「スキャンモード表示」をタッチして、表示を確認するスキャンモード選択し、「表示」をタッチしてください。 ○スキャンモードが表示されます。 ○「次へ」をタッチすると、パラメーターが表示されます。 ○「次へ」をタッチすると、詳細設定が表示されます。 ○「次へ」をタッチすると、作業が表示されます。 ○「次へ」をタッチすると、ヒストグラム変換が表示されます。 ○「次へ」をタッチすると、画像処理が表示されます。 ○表示を中断する場合、「キャンセル」をタッチして、スキャンモードに戻ります。
-----------	---

スキャンモード設定	あらかじめ設定されたスキャンモードの編集、パラメーターの補足設定、スキャンモードの新規作成を行います。 ○「スキャンモード設定」をタッチしてください。 ○新たにスキャンモードを作成するには、「新規作成」をタッチしてください。 ○スキャンモードを消去する場合、消去するスキャンモードを選択し、「消去」をタッチしてください。 ○スキャンモードをコピーする場合、コピーするスキャンモードを選択し、「コピー」をタッチしてください。 ○スキャンモードを編集する場合、編集するスキャンモードを選択し、「編集」をタッチしてください。
スキャンモードの詳細 ＞ モード名	スキャンモードのシステム名を入力します。 ○「モード名」、「モード名(English)」をタッチしてモード名を入力し、「完了」をタッチしてください。
スキャンモードの詳細 ＞ タイプ選択	画像タイプの指定（デンタル、パノラマ、セファロ）を行います。 ○「タイプ選択」をタッチして画像タイプを選択してください。 ○設定後、「OK」をタッチして終了してください。
パラメーター ＞ 解像度	画像の解像度（μm）を設定します。 ○「解像度」をタッチし数値を入力して、「完了」をタッチしてください。
パラメーター ＞ PMTのHV	フォトマルチプライヤー（光電子増倍管）の高電圧（V）の設定を行います。 ○「PMTのHV」をタッチし数値を入力して、「完了」をタッチしてください。
パラメーター ＞ 閾値（しきいち）	閾値（しきいち）を設定を行います。 閾値の値を下回る信号は関連情報として処理されません。 ○「閾値」をタッチし数値を入力して、「完了」をタッチしてください。
詳細設定 ＞ IP消去機能	IPの自動消去を設定を行います。 ○タッチして、ON/OFFを切り替えてください。
詳細設定 ＞ DemoImage（デモ画像）	デモモードで表示するデモ画像を設定の設定を行います。 ○「DemoImage」をタッチし拡張子を含む画像ファイル名を入力して、「完了」をタッチしてください。

スキャンモード設定	詳細設定 > DemoImageOffsetX	プレビュー画面でデモ画像を水平に調整する場合の設定を行います。 ○「DemoImageOffsetX」をタッチし数値を入力して、「完了」をタッチしてください。
	作業 > ApplicationAutoRot	IPが真っ直ぐ挿入されていない場合、表示される画像を自動的に修正する機能の設定を行います。但し、画像処理ソフトウェアによってはこの機能を使用できない場合があります。 ○タッチして、ON/OFFを切り替えてください。
	作業 > 診断補助フィルタ	診断補助フィルタの設定を行います。但し、画像処理ソフトウェアによってはこの機能を使用できない場合があります。 ○「診断補助フィルタ」をタッチして、フィルタ名を入力し、「完了」をタッチしてください。
	作業 > 画像回転	画像の回転の設定を行います。 ○「画像回転」をタッチして、回転角度を選択して、「OK」をタッチしてください。
	作業 > 画像の左右反転	画像の左右反転の設定を行います。 ○タッチして、ON/OFFを切り替えてください
	ヒストグラム変換 > 範囲 低	ヒストグラムの暗くなった部分におけるグレースケールのトリミング値(%)を設定を行います。 ○「範囲 低」をタッチして、トリミング値を入力し、「完了」をタッチしてください。
	ヒストグラム変換 > 範囲 上	ヒストグラムの明るくなった部分におけるグレースケールのトリミング値(%)を設定を行います。 ○「範囲 上」をタッチして、トリミング値を入力し、「完了」をタッチしてください。
	ヒストグラム変換 > 範囲 hタイプ	RAWデータ処理のアルゴリズム値の設定を行います。 ○「範囲 hタイプ」をタッチして、ヒストグラムの曲線タイプを選択し、「OK」をタッチしてください。
	画像処理 > 装置の拡大率	画像の拡大率の設定を行います。 ○「装置の拡大率」をタッチして、数値を入力し、「完了」をタッチしてください。

定期点検

ここでは前回メンテナンスが行われた日付と次回メンテナンスの予定日を表示することができます。
○リセットを押すと、メンテナンスの実施が確定されます。

メッセージ

メッセージは以下のように分類されています。

	エラー	○機器に障害が発生しています。 ○問題の解決方法を確認してください。
	警告	○機器のご使用に関する警告です。 ○ご確認の上、継続してご使用いただけますが、一部機能が制限されている場合があります。
	注意	○ご使用上の重要な注意です。 ○十分にご注意の上、継続してご使用いただけます。
	インフォメーション	○ご使用上の情報です。 ○機器の現在の状態などの情報をお知らせします。継続してご使用いただけます。

○メッセージにタッチします。

メッセージが表示されます。複数のメッセージがある場合は、最優先される最新の項目から表示されます。

○メッセージについての詳細は、ヘルプにタッチすると表示されます。

デバイス診断ツール

ここでは、メンテナンスや修理作業後のデバイスの診断を行います。

診断の設定がデバイス設定に影響を及ぼすことはなく、設定は保存されません。

データ	統計カウンターの表示	機器の作動に関するデータ（総作動時間、起動回数、I P読み取り距離、I P読み取り回数、I P読み取り準備回数、I P消去回数、I P消去時間）を表示します。 ○「統計カウンターの表示」をタッチして、データを表示します。
	エラーカウンターの表示	機器によって出力されたエラーメッセージ数を表示します。 ○「エラーカウンターの表示」をタッチして、データを表示します。
コンポーネント診断	搬送モーター	搬送モーターの診断を行います。 ○「設定」をタッチして、診断時の速度の入力し、「完了」をタッチします。 ○「Start」をタッチして、設定の速度で診断を行い、「Stop」をタッチして終了します。 診断を終了する際は、必ず「Stop」をタッチして作動を終了させてください。
	供給	I P挿入口のスライダの作動診断を行います。 ○「Open」をタッチすると、スライダが後進し、「Close」をタッチすると、スライダが前進します。 ○スライダの位置は、スクリーンに表示されます。 診断を終了する際は、スライダを必ず元の位置に戻してください。

コンポーネント診断	消去機能	消去機能の診断を行います。 ○「0n」をタッチして診断を行い、「Off」をタッチして終了します。 診断を終了する際は、必ず「Off」をタッチして消去機能の作動を終了させてください。
	ペンタブリズム	I Pの読み取り装置の診断を行います。 ○「設定」をタッチして、診断時の速度の入力し、「完了」をタッチします。 ○「Start」をタッチして、設定の速度で診断を行い、「Stop」をタッチして終了します。 診断を終了する際は、必ず「Stop」をタッチして作動を終了させてください。
	PMTフォトマルチプレイヤー	フォトマルチプレイヤーの診断を行います。 ○「設定」をタッチして、診断時の電圧の入力し、「完了」をタッチします。 ○「0n」をタッチして、設定の速度で診断を行い、「Off」をタッチして終了します。 診断を終了する際は、必ず「Off」をタッチして作動を終了させてください。
センサー状況	光センサー	○「光センサー」をタッチして、光センサーによるデータを表示します。
	温度センサー	○「温度センサー」をタッチして、温度センサーによるデータを表示します。
	内部電圧	○「内部電圧」をタッチして、内部電圧情報を表示します。
オシロスコープ		デバイスへの二次照射を点検します。 ○「HV」をタッチして、HV値の設定を行います。 ○「限界」をタッチして、オシロスコープの範囲を設定します。 ○「0n」をタッチして、設定の速度で診断を行い、「Off」をタッチして終了します。 診断を終了する際は、必ず「Off」をタッチして作動を終了させてください。
タッチスクリーンの点検		タッチスクリーンの表示をテストを行います。 ○付属タッチペンでスクリーンをなぞり、その部分が線となって表示されるか確認します。 ○「消去」をタッチすると線が消去されます。
テスト画像の表示		テスト画像を表示して確認を行います。 ○「テスト画像の表示」をタッチして、さらに「OK」をタッチします。 ○テスト画像が表示されます。戻す場合は、スクリーンをもう一度タッチして、「キャンセル」をタッチしてください。

初期設定に戻す



これを選択すると、編集あるいは新規作成されたスキャンモードがすべて消去されます。
○これまでに変更されたスキャンモードの設定が今後使用されないことを確認してください。

○「スキャンモードをリセットする」をタッチします。

○警告メッセージが表示されますので、初期設定に戻す場合は「はい」をタッチしてください。

4. 付録 - メニュー構成

タッチスクリーンには大きく分けて以下の2つのメニューが設けられています。

- 設定
- メインメニュー

設定

レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4
デバイス情報 ¹	デバイス情報		
	販売代理店の情報		
	レポート録		
設定のアクセス権を変更 ¹	ユーザー		
	管理者		
	技術者		
	デュールデンタル認可の技術者		
システム設定 ²	表示言語	ドイツ語 (DE)	
		英語 (EN)、...	
	日時	日付	
		時刻	
	ネットワーク	MACアドレス	
		デバイス名称	
		インターフェース	LAN
			無線LAN
		DHCP	
		IPアドレス	
		サブネットマスク	
		ゲートウェイ	
	ワークフローパラメーター	カルテ番号	
		氏名 (カタカナ)	
		生年月日	
		性別	
		妊娠	
		コメント	
		レントゲン装置	
		撮影パラメーター	
	撮影タイプの選択	デンタル成人	
		パノラマ**	
		デンタル乳歯	
		その他	
		セファロ **	
	レントゲン装置	(任意の名称 1)	
		(任意の名称 2)、...	
	タッチ画面	画面の明るさ	
		タッチ画面の校正	

レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4
サービスメニュー ³	デバイス設定	スタンバイ機能	
		自動移行（分）	
		ツール非表示間隔	
		画像自動回転	
		画像削除時に照射確認 ³	
		カルテ番号入力法	
		定期点検時期を表示 ³	
		定期点検時期 ³	
	操作モード	スキャンマネージャー	
		デモモード ³	
	テスト		
		スキャンモード	スキャンモードの編集
			スキャンモードの表示
		定期点検	
		メッセージ	
		デバイス診断ツール	統計
			統計カウンターの表示
			エラーカウンターの表示
		コンポーネント診断	搬送モーター
			供給*
			消去機能
			ペンタプリズム
			PMTフォトマルチプライヤー
		センサー状況	光センサー
			温度センサー
			内部電圧
		オシロスコープ	
		タッチ画面の点検	
		テスト画像の表示	
	初期設定に戻す	スキャンモードをリセット	

¹ ユーザーアクセスレベル以降より表示

² 管理者アクセスレベル以降より表示

³ 技術者アクセスレベル以降より表示

* ビスタスキャンミニビューのみ

** ビスタスキャンコンビビューのみ

メインメニュー

レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4	レベル 5	レベル 6
画像	患者 1	消去			
		詳細			
		表示			
	患者 2、...				
スキャン	患者データ	カルテ番号			
		氏名 (カタカナ)			
		生年月日			
		性別			
		妊娠			
		コメント			
	画像タイプ	デンタル成人	オブジェクト	-	デンタル最大
					デンタル最適
					デンタル標準 *
					デンタル高い
					デンタル高速 **
					…消します！
		画像種類	デンタル未定	-	デンタル～消します！
					バイトウィング
					バイトウィングLM
					バイトウィングRM
					バイトウィングLP
					バイトウィングRP
					オクルーザル
					オクルーザル左
					オクルーザル右
		デンタル乳歯	オブジェクト	-	デンタル～消します！
					画像種類
					デンタル未定～オクルーザル右
		パノラマ**	パノラマ未定	-	パノラマ最大、最適、…消します！
					パノラマ最大、最適、…消します！
			オルソ	-	パノラマ最大、最適、…消します！
					パノラマ最大、最適、…消します！
			パノラマ右	-	パノラマ最大、最適、…消します！

レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4	レベル 5	レベル 6	
スキャン	画像タイプ	セファロ **	セファロ未定	-	セファロ 最大、最適、 高速、…消し ます！	
			セファロ 頭部左側	-	セファロ 最大、最適、 高速、…消し ます！	
			セファロ 頭部右側	-	セファロ 最大、最適、 高速、…消し ます！	
		その他	レントゲン未 定	-	セファロ 最大、最適、 高速、…消し ます！	
	X線 パラメーター	電流				
		電圧				
		照射時間				
		面積線量積				
	スキャンモー ド	デンタル最大				
		デンタル最適				
		デンタル標準 *				
		デンタル高い				
		デンタル高速 **				
…消します！						
デンタル高 速 **	IP消去ランプ の解除/作動					
	キャンセル					
	スキャンモー ド					
パノラマ高 速 **	IP消去ランプ の解除/作動					
	キャンセル					
	スキャンモー ド					
高速読取*						
挿入口清掃 *						

* ビスタスキャンミニビューのみ

** ビスタスキャンコンビビューのみ

DÜRR DENTAL AG
Höfigheimer Strasse 17
74321 Bietigheim-Bissingen
Germany
www.duerr.jp

